

目 次

ご利用前に

安全上のご注意	2~4
各部の名称	5
使える容器・使えない容器	6~7
据え付けについて	8

使い方について

ご使用方法(加熱調理)	9
ご使用方法(揚げ物調理)	10~11
タイマー機能	12

お手入れについて

お手入れの方法	13
お手入れ後の安全点検	15

その他

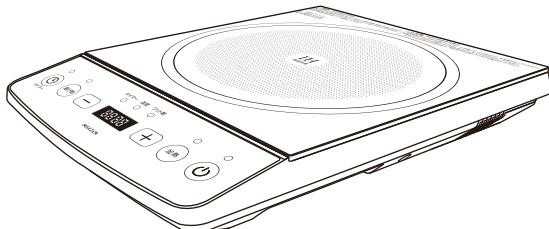
故障かな?と思ったら	14
仕様	15
アフターサービス	16
保証書	17

IH調理器

家庭用

MIHS-TI140-WH/BK

取扱説明書



この度は、MAXZEN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を安心してお使いいただくために、ご使用になる前、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、「安全上のご注意」をお読みになってから、取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示の説明

**!
警告** 「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

**!
注意** 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

※重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電などをさします。

※損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害をさします。

図記号の説明

 中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。

 中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。

! 警告

据え付け



水場での
使用禁止

- 水のかかりやすい場所等、湿気が多い場所に置かない。
漏電による火災や感電の原因となります。



指示

- 周囲はすき間をあける。
- 転倒防止の処置をしてください。
地震などの振動により転倒しきがの原因になります。
- 床が丈夫で水平な場所に据え付けてください。

電源プラグ・コード

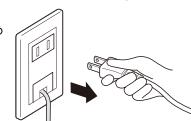


- 傷んだ電源コード・電源プラグ・マグネットプラグ・ゆるんだコンセントは使わない。
- 電源プラグ・マグネットプラグはぬれた手で抜き差ししない。
- 海外や定格周波数以外では使わない。
AC100V電源専用。
- 電源コードを傷つけない。
 - ・破損させない。
 - ・加工しない。
 - ・引っぱったり、無理に曲げたりしない。
 - ・ねじったり、束ねたりしない。
 - ・重いものを載せたりしない。
 - ・金属のものに引っ掛けたりしない。
 - ・熱器具に近づけない。
 - ・本体背面で押し付けない。



指示

- 電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う。
- 電源プラグ・マグネットプラグは根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグ・マグネットプラグを抜くときは、
プラグを持って抜く。



- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
- 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよく拭き取る。



安全上のご注意(つづき)

危険



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない。
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外、分解、改造、修理を行わない。
修理はお買い上げの販売店 またはマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。



禁止

- 吸気口・排気口など製品のすき間に針金やピンなど金属製のものや指、異物などを入れない。
火災・感電・けがの原因となります。

警告

電源プラグ・コード



プラグを抜く

- 長期間使用しない場合は電源プラグ・マグネットプラグを抜いておく。
絶縁劣化による、感電・漏電の原因となります。
- 電源コードを束ねて使用しない。
電源コードが過熱して火災・やけどの原因になります。
※必ず伸ばして使用してください。

もしもの時は?



プラグを抜く

- 異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く。
お買い上げの販売店 または マクスゼンテクニカルセンターにご連絡ください。

■異常・故障例

- ・運転中に異常な音がする、焦げくさい
- ・マグネットプラグ、電源プラグ、電源コードが異常に熱い
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・運転中時々電源が切れる
- ・触るとビリビリ電気を感じる

ご使用の際



指示

- 一般家庭用の製品です。通常の使用以外の目的や業務での使用はしない。
火災・感電・けがの原因となります。
- 屋外で使用しない。
- 使用する前に梱包材はすべて取り除く。
包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない場所で保管するか破棄する。
火災・感電・けがの原因となります。
かぶつたり、飲み込んだりすると、窒息のおそれがあります。



指示

- 吸気口、排気口をふさいだり、布やカバーをかけたりしない。
故障の原因となります。

安全上のご注意(つづき)

!**警告**

ご使用の際



禁止

- 調理中はそばを離れない。
- 調理中に電源プラグの抜き差しをしない。
火災・感電の原因となります。
- 子供など取り扱いに不慣れな人だけを使わせたり、幼児に触らせたりしない。
感電・やけど・けがの原因となります。



禁止

- 使用中や使用直後は高温部(トッププレート)に触れたり、顔や手を近づけない。
やけどの原因になります。
- トッププレートに電化製品を置かない。
置いた電化製品を動作させると、ヒーターが発熱し、火災になります。
- トッププレートの上にナイフ・フォーク・びん詰・缶詰、金属性の金物などをのせて加熱・使用しない。
破裂・故障・やけどの原因になります。
- トッププレートに物を落としたり、強い衝撃を加えたりしない。
ひびが入ったり、割れたりして、感電・過熱・異常動作の原因になります。
※万一事故が起きた場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- トッププレートにひび割れがあるときは、使用しない。
感電・ショートによる発火のおそれがあります。



水ぬれ禁止

- 本体に水をかけたり、水につけたりしない。
漏電やショートして火災、故障、感電の原因となります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電・やけど・けがの原因になります。



火気禁止

- 引火物やそれらが付いた物は、入れたり近づけたりしない。
引火・爆発の恐れがあります。
- 引火性(シンナー・ガソリン・殺虫剤・ヘアスプレーなど)の物の近くや火気の近く、水や油のかかる所では使用しない
爆発・火災の原因になります。



禁止

- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所に放置しない。
過熱・故障・変形・変色の原因になります。

!**注意**

ご使用の際



禁止

- 熱に弱いものを近づけない。
たたみ、じゅうたん、テーブルクロスの上に置かない。カーテンなど燃えやすいものや、可燃性スプレーなどを近づけないでください。引火や破裂の原因となります。
- なべの下に汚れ防止カバーや布・紙などを敷かない。
なべの熱で焦げて燃えたり、火災の原因になります。
- 空だきしたり、加熱しすぎない。
火災・やけど・なべの破損の原因になります。
- 殺虫剤や掃除用のスプレーなどを本体に吹きかけない。
変色・変形の原因になります。
- 磁気に弱い物を近づけない。
ICカード・磁気カードは磁気の影響により、データが消えるおそれがあります。
ラジオ・テレビ・補聴器などは、雑音が入ったり、音が小さくなることがあります。



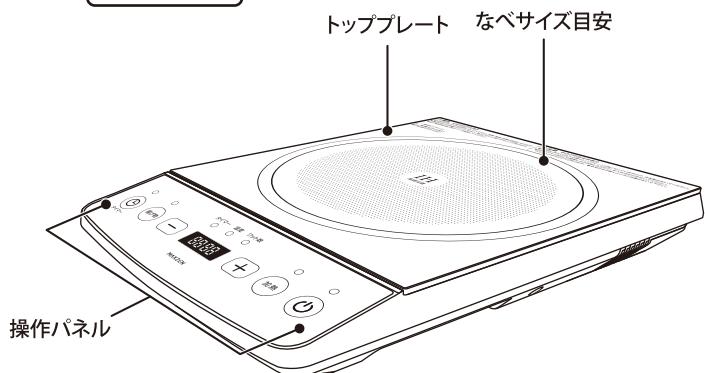
指示

- モード設定を確実におこなう。
モード設定の選択を間違えると、安全装置が認識を誤り、加熱装置が正常に働かず出火の原因になります。
- 調理前のなべ底の汚れはきれいに拭き取る。
トッププレートに焼き付き、取れにくい汚れの原因になります。
- トッププレートの汚れはきれいに拭き取り、常に清潔を保つ。
トッププレートが汚れていると、センサーや安全装置が正常に働かず、加熱し続けて発火する原因になります。
- 医療用ペースメーカーなどをお使いの方は、医師に相談する。
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。
- 使用中は、本体から離れない。
調理物が燃えたり、火災の原因になります。
- 使用時以外は、コンセントから電源プラグを抜く。
絶縁劣化などで感電や漏電・火災・けがの原因になります。

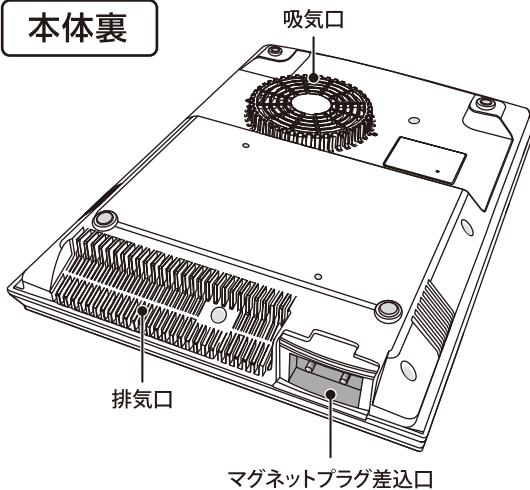
各部の名称

本体

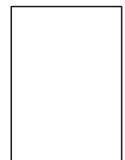
本体表



本体裏



付属品



取扱説明書×1

マグネットプラグ

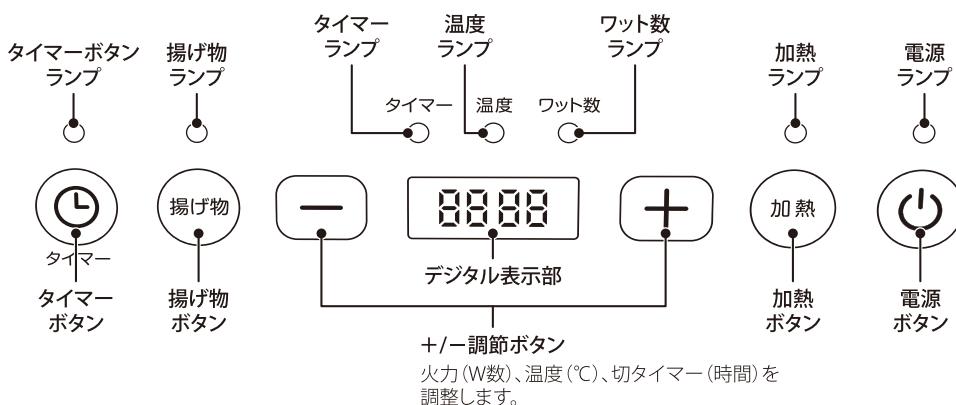


電源コード×1

電源コード 電源プラグ



操作パネル



警告

- 電源プラグやマグネットプラグは、接続部に奥まで確実に差し込む
感電・発熱・火災の原因になります。
- 電源コードは束ねて使用しない
電源コードが過熱して火災・やけどの原因になります。

使える容器・使えない容器

ご利用前に

使い方について

お手入れについて

その他

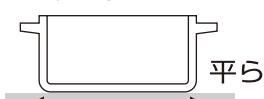


●卓上IH調理器では、なべ底の形状・材質・大きさによって使えるなべと使えないなべがあります。使えないなべを使用すると、温度制御が正しくできず、油が発火したり、安全機能が働かず思わぬ事故につながるおそれがあります。IH対応の調理器具を使用してください。

[なべ底の形状]

○ 使えるなべ

・なべ底が平らな物



揚げ物調理のときは、底に凸凹模様などのない物を使用してください。

・加熱調理のとき



そりが3mm以下の物

・揚げ物調理のとき



そりが1mm以下の物

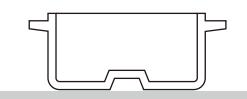
✗ 使えないなべ

・中華なべなど



底が丸い物

・底に凹みがある



トッププレートに密着しない物

・底に脚がある物



[なべ底のそりの見分けかた]

加熱調理のとき

- ①平らなテーブルの上に1円玉を2枚重ねて置く
- ②なべ底の中心と1円玉が重なるようなべを置く

なべの端を押されたときに…



1円玉2枚

なべがカタカタ動く→使用できる（そりが3mm以下）
なべが動かない→使用できない（そりが3mm以上）

※底が逆にそっているなべも使用できません。

- ①平らなテーブルの上になべを置き、
- ②なべが回る物は使用できません。

揚げ物調理のとき

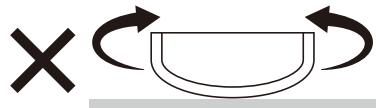
- ①平らなテーブルの上に1円玉を1枚置く
- ②なべ底の中心と1円玉が重なるようなべを置く

なべの端を押されたときに…



1円玉1枚

なべがカタカタ動く→使用できる（そりが1mm以下）
なべがカタカタ動かない→使用できない（そりが1mm以上）



[なべの大きさ]

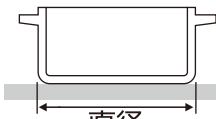
○ 使えるなべ

加熱調理のとき

直径12~22cmの物

揚げ物調理のとき

直径18~22cmの物



直径

✗ 使えないなべ

- ・上記サイズより小さなもの
- ・トッププレートサイズ目安より大きなもの

使える容器・使えない容器

使える容器

加熱モード時

使用サイズ 直径が12~22cm以内、底が平らで、反りが3mm以下のなべをご使用ください。

■鉄・鉄鋳物



※フライパンは底が平らなもの
を使用してください。

■鉄ホーロー



注意 ホーローなべは、空だき
したり焦げつかせたりしない
※底面のホーローが溶けて焼き付きトップ
プレートを破損することがあります。

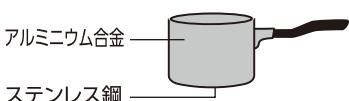
■ステンレス



18-0(SUS430)など
※底の厚さが0.7mmを超えると火力が弱まります。
種類・形状によっては使えないなべもあります。

■本体:アルミニウム合金

はり底:ステンレス鋼のなべ



■多層鋼なべ

※多層鋼なべは種類によって、
使用できないことがあります。

揚げ物モード時

使用サイズ 直径が18~22cm以内、底が平らで、深さ8cm以上のなべをご使用ください。

■鉄・鉄鋳物



■鉄ホーロー



火災のおそれあり

・ステンレスなべは揚げ物調理に使わない。
・直径が18cm以下のなべは揚げ物調理に使わない。

使えない容器

加熱モード時

■陶磁器・土なべ



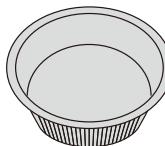
■耐熱ガラス



■アルミ・銅



注意 ・市販の土なべは「IH用」と表示されていても使わないでください。
・なべやきうどんなどのアルミなべは「IH用」と表示されていても使わないでください。
※なべを認識できなかったりうまく加熱できないことがあります。



揚げ物モード時

■陶磁器・土なべ



■耐熱ガラス



■アルミ・銅



■ステンレス



据え付けについて

据え付け場所

■周囲との間をあける

排気口や吸気口をふさがない。

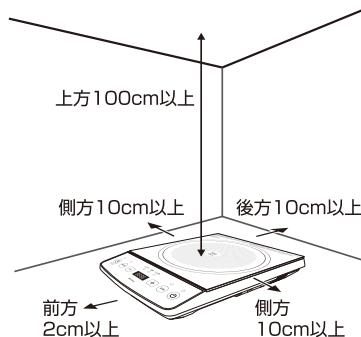
■風通しをよくする

周囲は必ず隙間をあける。(右記参照)

風通しが悪いと吸気が十分に行われず、正常に作動しなくなることがあります。

■テレビ・ラジオから離す

ラジオ・テレビ・補聴器などは、雑音が入ったり、音が小さくなることがあります。



! 注意

- 水平で安定した場所で使用する

不安定な場所で使用すると、落下・転倒してけがや火災の原因になります。

- 設置の際、上記図の距離を確保する

周囲とのすき間がない場所で使用すると、壁などが過熱して発火したり、放熱などによる壁の汚れ・変色、故障の恐れがあります。

- 水気・湿気の少ないところで使用する

感電・故障の恐れがあります。

! 指示

- 壁や家具から離して設置する

発火・火災の原因になります。次のようなところへ設置しないでください。

- ・ラックや棚の中
- ・熱に弱い家具や置台

- 本体背面の排気口の周囲は空けてください。

- 前後・左右のいずれか2面以上は開放してください。

○ 禁止

- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない

感電・やけど・けがの恐れがあります。

- 肩よりも高い位置に設置しない

食材を取り出すときに不安定になり、けが・やけどの原因になります。

加熱のしくみ

電波で食品を内側と外側から同時に加熱します。

卓上IH調理器は、磁力線の働きによってなべ自体をヒーターのように発熱させます。うずまき状の磁力発生コイルから発生する磁力線により、上に置かれたなべの底に『うず電流』を生じさせます。鉄は電気抵抗があるため、流れる電流が熱に変わり、なべの底板が熱くなります。アルミなべが使えないのは、抵抗が少ないので電流は通っても充分な発熱が得られないからです。このしくみのため、使うなべは、一般社団法人「製品安全協会」のSGマークのある物をおすすめします。

使い方について

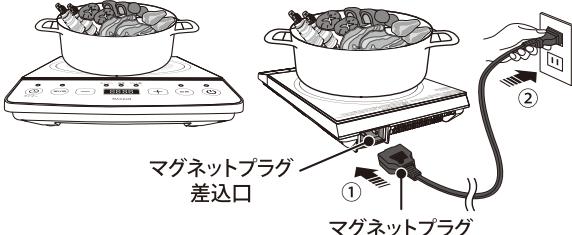
ご使用方法(加熱調理)

1 なべに材料を入れ、なべサイズ目安の中央にのせる

- 材質・形状・大きさなど適切ななべを使用してください。P6参照

2 電源コードを接続する

- マグネットプラグを本体のマグネットプラグ差込口中に確実に差し込み、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込みます。



- 底が変形していない平らな平なべを使用する
トッププレートの中心からずれて置くと、一部が異常に加熱したり、なべがトッププレートから落ちてやけどやけがの原因となります。
- なべはトッププレートの中心に置く
なべ底が高温になり、温度上昇防止機能が作動せず発火ややけどの原因になります。

3 電源ボタンを押す

- 電源ランプが点滅し、操作ができるようになります。
※約1分間、操作をしないと電源がOFFになります。



4 加熱ボタンを押す

- 加熱が始まります。電源ランプ、加熱ランプ、ワット数ランプが点灯します。
- デジタル表示部に「1400」と表示されます。
(火力の初期設定は1400Wに設定されています。)



- 調理中はそばを離れない
温度が急激に上がり発火の原因となります。

5 +/-調節ボタンを押して火力(ワット数)を調節する

- 火力は右記のように設定できます。
+を押すごとに火力が強くなり、-を押すごとに火力が弱くなります。



200 ⇄ 400 ⇄ 600 ⇄ 800 ⇄ 1000 ⇄ 1200 ⇄ 1400
(とろ火) (弱) (中) (強)

6 電源ボタンを押して、調理を終了する

- 点灯中のランプとデジタル表示部が消灯します。



7 冷却ファンが止まるのを確認してから電源プラグを抜く

- 電源ボタンを「切」にしてから約1分後に冷却ファンが停止します。



- 使用後、トッププレートが冷めるまで手を触れないでください。
使用後しばらくはトッププレートが熱くなっていますので、やけどの原因となります。
- 冷却ファンが止まるのを確認してから電源プラグを抜く
けがや故障の原因となります。

使い方について(つづき)

ご使用方法(揚げ物調理)



- オリーブオイルは引火点が低いため、揚げ物調理に使用しない
 - 加熱ボタンを使用して揚げ物調理をしない
 - 底に凸凹やそりのないなべを使用して調理する
 - 油は約900mL以上入れる
 - なべはヒーターの「なべサイズ目安」の中央にのせる
 - 市販の「汚れ防止シート」などは使用しない
 - 使用前になべ底・トッププレートの汚れを取り除く
 - 予熱をはじめたら、油の注ぎ足しはしない
 - 必ず常温(室温)の油をなべに入れる
 - 他のガスコンロなどであらかじめ加熱した油や、予熱のある油を使用しない
 - 揚げ物調理中は、側を離れない
 - 揚げ物調理中は、なべにふたをしない
- 上記を守らない場合、温度制御が正しくできず、火災の原因になります。

■揚げ物温度設定の目安

●底が平らな天ぷらなべで、油約900mLの場合

※なべの形状・材質・厚さなどによって、表示と実際の温度がずれる場合があります。

様子を見ながら温度調節をおこなってください。

温度設定(°C)	150	160	170	180	190	200
野菜の天ぷら	←	→				
魚介類の天ぷら	←	→				
フライ	←	→				
冷凍食品	←	→				
ドナツ	←	→				

■揚げ物調理のコツ

●天ぷらの衣は、冷水を使い、混ぜすぎない

●材料を一度にたくさん入れすぎない

※油の表面積の半分までにする

●新しい油を使用する

●材料にあつた温度で揚げる

●油が適温になってから材料を入れる

●上がったら、油をよくきる

●天かすをこまめに取る

使い方について(つづき)

1 電源コードを接続する

- マグネットプラグを本体のマグネットプラグ差込口に確実に差し込み、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込みます。

2 揚げ物用のなべに約900mL以上の油を入れる

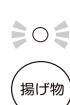
3 なべをトッププレートの中央にのせる

4 電源ボタンを押す

- 電源ランプが点滅し、操作ができるようになります。
※約1分間、操作をしないと電源がOFFになります。

5 揚げ物ボタンを押す

- 加熱が始まります。電源ランプ、揚げ物ランプ、温度ランプが点灯します。
- デジタル表示部に「200」と表示されます。
(火力の初期設定は200°Cに設定されています。)



タイマー 温度 ワット数

200



警告

- 調理中はそばを離れない
温度が急激に上がり発火の原因となります。

6 +/-調節ボタンを押して火力(温度)を調節する

- 火力は右記のように設定できます。
+を押すごとに10°C上がり、-を押すごとに10°C下がります。



150 ↔ 160 ↔ 170 ↔ 180 ↔ 190 ↔ 200

7 油の温度が適温になったら揚げ物調理をする

8 電源ボタンを押して、調理を終了する

- 点灯中のランプとデジタル表示部が消灯します。



9 冷却ファンが止まるのを確認してから電源プラグを抜く

- 電源ボタンを「切」にしてから約1分後に冷却ファンが停止します。



注意

- 使用後、トッププレートが冷めるまで手を触れないでください。
使用後しばらくはトッププレートが熱くなっていますので、やけどの原因となります。
- 冷却ファンが止まるのを確認してから電源プラグを抜く
けがや故障の原因となります。

使い方について(つづき)

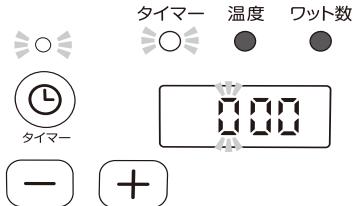
タイマー機能

●「加熱」調理中に設定した時間が経過すると自動で電源が切れます。

※「揚げ物」調理中はタイマー機能はご使用できません。

1 「加熱」調理中にタイマーボタンを押す

- タイマーボタンの上のタイマーボタンランプが点滅し、タイマーランプが点灯しデジタル表示部の「時間(0)」が点滅します。

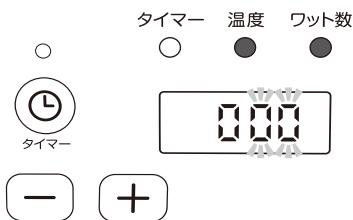


2 +/−調節ボタンを押して「時間」を設定する

- +を押すごとに1時間ずつ増加し、−を押すごとに1時間ずつ減少します。

3 タイマーボタンを押す

- デジタル表示部の「分」が点滅します。



4 +/−調節ボタンを押して「分」を設定する

- +を押すごとに1分ずつ増加し、−を押すごとに1分ずつ減少します。

5 タイマーボタンを押す

- タイマーボタンランプが点灯しタイマーの時間が確定します。
- タイマーの設定時間は、「1分～11時間59分」です。
- 残り時間は1分刻みで減ります。
- デジタル表示部5秒点滅でも設定が完了します。



6 設定時間になるとブザーが鳴り自動的に電源が切れる

7 冷却ファンが止まるのを確認してから電源プラグを抜く

- 電源ボタンを「切」にしてから約1分後に冷却ファンが停止します。

■タイマーを取り消したいときは、もう一度タイマーボタンを押して「時間」「分」を「0:00」に設定します。

■「加熱」調理中はデジタル表示部にワット数と時間が交互に表示されます。

お手入れについて

お手入れの方法

お手入れ前に、必ず電源プラグを抜く

やけどの恐れがあるため、本体が冷めてからお手入れを行ってください。

■ 本体・プレート

やわらかい布でからぶきをする

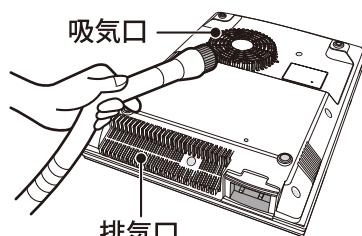
汚れがひどいときは、ぬるま湯または中性洗剤を布に含ませ拭き取ってください。中性洗剤を使用する場合は、かたく絞ったぬれふきんで拭き取ります。



■ 吸気口・排気口

掃除機・乾いた布でホコリを取り除く

月に1度はお手入れをしてください。ホコリがたまっていると、故障の原因となったり、機能低下し十分に性能を発揮できなくなります。掃除機や乾いた布などで定期的に取り除いてください。



■ 電源プラグ

乾いた布で拭く

乾いた布で拭き取ってください。
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



警告

- 安全のため、電源プラグを抜いてからお手入れを行う
感電の恐れがあります。
- 本体が冷めてからお手入れを行う
やけどの恐れがあります。



注意

- お手入れの際に、揮発性のものは使わない
シンナー・ベンジン・金属たわし・みがき粉・漂白剤や酸性洗剤などは傷や変形・変色の原因となりますので使用しないでください。
※化学ぞうきんの使用は、その注意書きにしたがってください。



お手入れ後の安全点検

- 電源コードが傷んでいませんか？
- マグネットプラグ・電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- マグネットプラグ・電源プラグ・コンセントにホコリが付着していませんか？

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容やマクスゼンホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いて各部のお手入れをし、湿気やほこりがかかるない状態にしておいてください。

その他(つづき)

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	原因	対処の仕方
ボタンを押しても動作しない ランプが点灯しない	マグネットプラグ・電源プラグが接続口に確実に差し込まれていない	マグネットプラグ・電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	電源ブレーカーが入っていない	安全を確認のうえ、電源ブレーカーを入れてください。
加熱中に電源が切れる(ブレーカーが切れる) 食品があたたまらない	使用できる電気の量を超えている	他の電気製品のスイッチを切る、別のブレーカーの回路に接続するなどして、回路の容量を超えないようにしてください。
	加熱中・揚げ物調理中に2時間以上操作していない	続けて調理をする場合は再度操作をしてください。
火力が弱くなった	なべ底の温度が上がりすぎて自動的に火力を調整している	温度が下がると火力は元に戻ります。
	加熱をくり返し行ったり、連続して加熱した	電気部品保護のため、自動的に出力を下げる場合があります。故障ではありません。
加熱中に「ブーン」や「ジー」という音がする	「ブーン」という音は冷却ファンの音が鳴っている音です	故障ではありません。 そのまま 使用してください。
	「ジー」という音はなべの種類によってでる共振音です	
調理が終了してもファンの音がする	本体内部の温度が高い場合は冷却ファンが回ります	温度が下がるとファンは止まります。  ファンが止まるまでマグネットプラグ・電源プラグを抜かないでください。
揚げ物調理の温度設定がうまくいかない	油の量が少なすぎるまたは、多すぎる	揚げ物油の量は、約900mL以上使用してください。

それでも解決できないときは、お買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでお問い合わせください。



●ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

火災・感電・けがの原因になります。

その他(つづき)

仕様

型番		MIHS-TI140-WH/BK
電圧		AC100V
定格周波数		50/60Hz
定格消費電力		1400W
ヒーター		インダクションヒーティング
オートオフ		2時間※切タイマーは使用時には働きません。
切タイマー		1分～11時間59分
モード	加熱モード	7段階(火力)約200・400・600・800・1000・1200・1400W
	揚げ物モード	6段階(温度)約150・160・170・180・190・200°C
外形寸法		幅261 × 奥行372 × 高さ57 mm
製品重量		約2.48kg
電源コード長		約1.5m
付属品		取扱説明書(保証書付き)、電源コード

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

修理やサービスのご依頼をいただく前に

次の表示が表示部に出たときは、エラー内容を確認してください。

異常がある場合は使用を中止し、故障や事故防止のため、必ず販売店またはマクスゼン テクニカルセンターにご相談ください。

■ エラー表示(エラー発生時はブザーが鳴った後に、以下のエラー表示が表示部に表示されます。)

表示部	原因	対処の仕方
E0	内部の温度が高い	ご使用を中止して、本体を1時間程冷ましてから再度電源を入れてください。
E1	なべかのつていない、または対応していない鍋をのせている	形状、サイズ、材質が適した使用できるなべをのせてください。 取扱説明書の使える容器・使えない容器(P6～7)を参考にしてください。
E2	電圧が異常がある	タコ足配線をしている場合は単独で使用してください。 またコンセントを変えてください。
E3		
E4	製品が故障している場合があります	ご使用を中止して、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店 またはマクスゼン テクニカルセンターへご連絡ください。
E6	トッププレートの温度が高い	空焚きをしていないかご確認ください。 電源をOFFにして1時間程冷ましてから再度使用してください。
E7	製品が故障している場合があります	ご使用を中止して、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店 またはマクスゼン テクニカルセンターへご連絡ください。
E8		
E9		
EE		

ご注意

■ 加熱終了後、本体が高温になっている場合は「H」表示が点灯します。

しばらく冷ますと自動的に「H」表示は消灯します。

アフターサービス

基本的な取扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター TEL.0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

- お客様からご提供いただいた個人情報は修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用します。
- 利用目的の範囲内で当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となっておりますので 予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り、当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用できると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品は 製造打ち切り後、8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。



長年ご使用のIH調理器の点検をぜひ!

ご使用の際
このような症状は
ありませんか?

- 電源コード、電源プラグが異常に熱い
- 電源コードに深い傷や変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- トッププレートにヒビ割れができた
- 製品本体に触れるとビリビリ電気を感じる
- その他異常や故障がある

ご使用
中 止

故障や事故防止のため
「電源」ボタンを押してから
電源プラグを抜いて、必ず
販売店にご相談ください。

IH調理器 保証書

製品名	IH調理器	ご購入履歴を印刷していただき本書と一緒に保管してください	
製品型番	MIHS-TI140-WH/BK	保証書のお買い上げ日についてはネットご購入時は商品出荷日となります	
保証期間	お買い上げ日より 1年間	本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください	
お買い上げ日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に		
お名前		販売店	
ご住所			
電話番号			

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空欄のままであると、本書は有効となりません。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品等で無料依頼ができない場合には、マクセンテクニカルセンターまでご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理になります。

- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・お買い上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・本書の提示がない場合。
- ・本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地への引取修理を行う場合の送料。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This Warranty is valid only in Japan.）

5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控え）は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書をご覧ください。

**本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されると、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。**

memo

memo

MAXZEN

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、
無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

**マクスゼンテクニカルセンター
TEL.0570-099-455**

受付時間 9:00-17:00 (土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)
mail : mtc@maxzen.jp

Copyright ©MAXZEN. Inc ALL Rights Reserved.